事業所名　グループホーム久万いこいの郷

目 標 達 成 計 画

作成日　：　平成31年　1月　18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目　標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	37 49	広報誌の発行を行い、ご家族様への近況報告は行っているものの、運営に関しての報告が少なく、ご家族様の施設運営への関心が低い状態になっている。 また、施設側からご家族様に対して行事への参加の呼びかけのタイミングが合わず、ご家族様に参加していただきにくい状態になっている。	より一層ご家族様と交流を持ち、共に利用者様を支えていく関係を構築できる。	○広報誌「久万いこいの郷新聞」の発行回数を年4回以上とし、異動などの職員紹介や設備改修、行事への参加の呼びかけを広報誌内で行う。 ○運営推進会議の議事録を参加されなかったご家族様に送付する。 ○施設サービス計画などを通じてご家族様の施設介護への参加を働きかける	6　か月	12月、1月と広報誌をすべての家族様に送付し、これまでの行事や生活の様子に加えて、新規採用職員の紹介を行った。また、別紙にてクリスマス会への案内を行い、4名のご家族様に参加していただいた。
2	18	全ての利用者様の力を引き出しながら朝・夕食後に口腔ケアを行っているが、現在は昼食後については入所以前よりに歯磨きする習慣がない方ばかりで昼食後のみ口腔ケアの支援を行っていない。	利用者の力を引き出しながら、口の中の汚れやにおいが生じないよう、また、口腔内の異常の早期発見ができる体制を構築する。	○利用者様の個々の能力に合わせた口腔ケアの方法について定期的にカンファレンスを行う。 ○毎食後の口腔ケアの実施ができているかチェック表を作り確認を行う。	3　か月	
3	5	施設サービス計画に基づきサービス提供を行っているが、利用者様とのかかわりに時間を多く取っているため記録内容が実施した事実のみで、記録から利用者様の表情やエピソードが伝わってこない。そのためサービス提供時の様子や本人の満足度などを共有しにくい状態である。	施設サービス計画の実施時の利用者様の様子を誰が見てもわかるよう記録し、今後の計画づくりに活用できるようになる。	○日々の記録のしかたについて社内研修を行う。 ○施設サービス計画実施時の表情、しぐさ、エピソードなどを細かく記入する時間が取れる体制を作る。	12　か月	

注1）項目の欄については、自己評価項目の№.を記入して下さい。
注2）項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。
注3）外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。
注4）目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。